

会議録要旨

1 日 時

令和2年10月7日(水) 午後7時30分～午後8時30分

2 会 場

芭露地区会館

3 会議及び用務

湧別町公立保育所統合・民営化に向けた説明会（芭露会場）

4 出席者

健康子ども課 課長 星 義孝、主幹 牧村 宣幸、保育所長 伊藤 智恵子
主査 坂田 桂樹

一般参加者14名

5 結果要旨

牧村 主幹 配布資料確認、チェックシートの記入・提出依頼

星 課長 開会挨拶を行う。

参加職員 自己紹介を行う。

星 課長 資料により方針の概要の説明を行う。

質疑応答

質問 開盛保育所、上湧別保育所の現在の児童数はどうなっているのか。

回答 7月時点の児童数ですが、湧別保育所65人。芭露保育所25人。

質問 芭露保育所は現状で入所できないと聞いているがどうか。

回答 芭露保育所の3歳未満児は施設定員の2割としており、9人となっております。施設全体は45人です。芭露保育所1・2歳児が多くて、保育士の配置の関係から1・2歳児は9人の入所となり、それ以上の受け入れはできない状態です。

中湧別保育所の児童数は52人です。上湧別保育所は31人です。開盛保育所は平成28年から休所しています。入所申込児童が1名となったため、施設としては休みにして、開盛の方は上湧別保育所へ来てもらっています。

みのり幼稚園の児童数は27人となっています。

湧別町の年間出生数は39人となっております。今年は少し増えているが50人前後の出生数となる見込み。40歳以下の若い女性の人口も減っている状況です。施設的には上湧別保育所を改築する状況ではありません。みのり幼稚園も平成30年に職員が確保できず一旦やめるという話もでしたが、職員が確保できたため、現在は継続している状況です。

町全体のことを考慮して開盛保育所、上湧別保育所、中湧別保育所、みのり幼稚園の旧上湧別町の幼児教育保育施設はまとめていくのが町の財政的にもやむを得ない中での方針となります。湧別保育所は現状維持ですが、みのり幼稚園を中湧別保育所に統一すると中湧別保育所の施設定員が90人なので、上湧別保育所と中湧別保育所の児童数の合計が90人くらいになりますので、湧別保育所も認定こども園として、保育の必要ない児童も入れる形にして、分散した形で受け入れられるように方針を定めたところです。

質問

バス送迎の距離的な問題はどうか。

現在は開盛から上湧別保育所に通っているのか。

回答

登栄床から湧別保育所へもバスで送迎しています。登栄床保育所、かおる保育所、湧別保育所を統合した際に登栄床保育所の統合条件ということでバスの送迎を続けています。そちらの送迎は13kmくらい、開盛から中湧別保育所は11kmくらいなので、距離的には開盛から中湧別の方が近い形になりますので、バスの送迎でも、登栄床でやっていますので、対応可能と考えています。

質問

芭露保育所だと、計呂地、西芭露から通っているか。

回答

そのとおりです。

質問

距離的にはどうか。

回答

計呂地・芭露間はバスで15分くらいです。西芭露・芭露が25分くらいのバス乗車時間です。上芭露・芭露が15分くらいです。

意見

距離的には上芭露・芭露は8kmくらいだろう。東芭露は14～15km。西芭露も東芭露と同じくらいだろう。

質問

中湧別保育所の子育て支援センター部分を改修することは、子育て支援センターは今後、別なところに設置するのか。

3歳以上児の完全給食は芭露保育所、湧別保育所も完全給食とするのか。

- 回答 中湧別子育て支援センターは、代わりの施設を中湧別や上湧別に単独で設置することは考えておりません。湧別の子育て支援センターに職員と機能を集中させて、そちらの方で事業を行う形です。芭露保育所にも出張育児学級で年に1・2回に来ているような形でどこか公共施設を利用して、回数的に週1回とか月1回などはこれからの検討ですが、出張でやるような形で考えています。常時職員がいるのは、湧別の支援センターで考えています。
- 3歳以上児の完全給食は湧別保育所、芭露保育所も実施する予定です。
- 拡充部分の送迎以外の内容は、全部の保育所で同じ対応としています。
- 質問 児童センターの件ですが、中湧別の児童センターも湧別に移転するのか。
- 回答 児童センターは変更ありません。
- 今、お話したのは子育て支援センターです。
- 質問 児童センターはそのままということか。
- 回答 そのとおりです。
- 質問 芭露保育所は認定こども園化せずにそのまま保育所とするのか。
- 回答 芭露保育所は資料での説明のとおり、最終的には、中湧別保育所、湧別保育所、芭露保育所の施設を使用して継続して、湧別保育所と中湧別保育所は認定こども園化、芭露保育所は現施設を活用していく予定で、施設的に認定こども園化できないので、保育所のまま継続する予定です。
- 質問 芭露保育所は民営化の対象ではないのか。
- 回答 中湧別保育所の民営化の運営事業者が決まったら、芭露保育所、湧別保育所含めて運営できるか協議して、可能であれば民営化というところまで検討しています。
- 目指すところは、全ての施設の民営化ですが、運営事業者が対応できない部分もあると思うので、一番最初にやるところが中湧別ということで理解願います。
- 質問 民間事業者と町が協定を結ぶと思うが、町としてはどの程度関わるのか。協定内容だけなのか、職員の派遣は予定していないのか。
- 回答 先ほど説明しましたが、職員の派遣も協定に盛り込む予定です。協定の内容は決定していませんから、町としてやってもらわなければならないこと、必要なことは盛り込もうと考えています。運営の内容、職員の派遣、施設の貸与や譲渡、施設を貸す代わりに運営に口

を出すというような内容になると思います。

質問 初めて民営化されるので、保護者が入ったような運営委員会のようなものを設置する考えはないのか。

回答 民間事業者の選定委員会を設置します。その中に保護者を入れる考えもありましたが、選定委員会の内容が運営の基本的な部分、利用時間が何時から何時まで等になります。内容的には制服をどうするかという部分はありません。保護者を入れると、会議の回数もありますので、そちらに出てもらうよりは、事業者を決定してから、協定をこのように締結するという形で保護者にお示ししたいと考えています。選定委員会を作る際に委員の他に必要な時には保護者からの意見を聴取できるような形で進めるように考えています。当初は保護者を選定委員会に入れるように考えていましたが、説明会を開催していく中で保護者を選定委員会に入れずに協定案が決まった段階で示した方がいいと考えています。選定委員会は、これから設置しますので、理事者等と協議して進めていきたいと考えています。いずれにしても保護者の意見が聴けるような、体制にしたいと考えています。

質問 各保育所に父母の会はあると思うがどうか。

回答 父母の会があるのは芭露保育所だけです。

幼稚園にはあります。他の保育所は父母の会はありません。

保護者の代表を決める段階でも保護者の話し合いがどうなるのか、代表の方を選定委員会に加えても、その代表の方の個人の意見を出されても町として整理しづらいので、保護者全体に決まったこと、決めることを示して、進めていきたいと考えています。

質問 初めての民営化なので、保護者が関わった方がいいと考えている。

回答 そのとおりです。町としても試行錯誤で進めている部分もあります。

質問 令和4年度の統合で、芭露保育所が残っていても保育標準時間認定、保育短時間認定をするのか。短時間認定の人が預かり保育をしたいときに延長保育料はどうなるのか。

回答 保育標準時間は規則にはあり、認定自体は就労証明書に基づき、町としては認定しています。国に交付税の関係で報告する必要があるなので、認定の作業自体はしています。湧別町は短時間も標準時間も保育料に違いがないので、保護者さんに知らせてはいません。標準時間の認定は月の労働時間が120時間以上だと標準時間です。上湧別の会場で聞かれたのは、季節によって就労時間が変わる人はどうなるのかという質問もあったのですが、就労証明書には標準的な就労時間を書くようお願いしているので、120時間未満かそうでないのか判定をしています。短時間認定の人が8:30~16:30を超えて保育所を利用すると、料金は町の施設は町の条例で決

める必要がありますが、他の町では30分50円とかでした。その辺を参考に議会とかと相談をしながら決めていく形になろうと思います。

芭露保育所でも同様に認定します。

質問 4月から午後6時30分までの保育時間になるのか。

回答 令和4年4月からの予定です。

質問 認定こども園が中湧別と湧別にできて、芭露は保育所ということだが、教育課程について、芭露だけ差が出るのではないかと思います。芭露でも教育課程が同じようになるのか心配だが、どうなのか。

回答 幼稚園も保育所も、幼児教育要領、保育指針は統一されています。幼稚園は教育認定の児童、保育所は保育認定で、保護者の状況で受け入れ先が異なりますが、幼児教育要領、保育指針は統一されていますので、日課については同じような形の活動になります。運営する時間、開所・開園時間などは異なりますが、幼児教育要領に基づいた教育課程は指導計画において、同じような形で進めています。内容的に違いはありますが、発達に合わせた指導は行っていますので、心配いただくなくてもよいと思います。

保育所、幼稚園、認定こども園の教育要領等は、統一されています。小学校入学までに身に付ける10個の項目が、3種類の施設とも統一されていますので、同じ教育と考えてください。民間事業者と公立保育所で行っていたことがやり方は違いますが、目指すものは同じということです。その部分も公立保育所に近づけるとということで、民間事業者との調整の中でも示していきたいと思います。

質問 みのり幼稚園の保護者は教育的な部分の意識が高いと思うが、英語だとか、幼稚園なら教育的な部分が多いが、その部分も芭露保育所に反映されるのか。

回答 中湧別保育所、湧別保育所を認定こども園化する中で、芭露保育所が認定こども園として運営されなくても内容は同じように進めていきますので、芭露保育所だけ違う教育課程になるとか、違う保育方針にすることはないので、町の施設として同じように進めていきます。

感覚的には幼稚園が勉強、保育所が預かりと思われていますが、今はそうではありません。保護者は預けているだけという方が結構いました。今までの説明会の中では、「保育所なので預かってくれればいい。」という保護者がいました。しかし、預かっている時間の中で、保育指針に基づいた教育を保育士がやっていますので、預かって遊ばせている中でも教育をしていることを理解願います。

今の段階で芭露の方に直接影響する部分はないと考えています。保育時間が延びたり、他の施設が認定こども園になるなかで、どうして芭露だけが保育所なのかという感じがあるかと思いますが、説明のとおり進めていきます。

方針で示したとおり、現段階では芭露保育所は現状のままということです。その時期がきましたら、改めて皆さんと協議しなければならないと考えています。

芭露保育所は統合という方法だけではなくて、保育所を新しくするというところもあるかもしれません。その時は改めて説明をさせていただきながら、進める形になります。

質問 上湧別保育所と中湧別保育所の統合を1年延ばすのだから、スムーズに統合できるようにやってください。

回答 わかりました。

芭露については、地域的に上湧別方面の地域とは異なります。上芭露、西芭露、東芭露という部分があります。これから新規就農だとかで、転入してくる場合もあります。その時期が来た時の児童数等の状況を踏まえながら検討することになると思います。

質問 病児保育・病後児保育の要望があると思う。子どもが風邪をひくと、保護者の親などに見てもらえないと保護者が仕事を休むことになってしまう。病児保育・病後児保育があれば、助かるお母さん方が多いと思う。実施について検討してくれるとありがたいがどうか。

回答 今年の4月に令和2年から5年間の子ども・子育て支援事業計画を湧別町は策定しています。その計画を作るために保護者からニーズ調査を行っています。その中では今の質問のとおり、病気のとくに預け先がなくて困った等のニーズがあって、計画の中では病児保育・病後児保育の実施について記載しています。具体的検討はこれからなので、いつまでになどとはお答えできませんが、保護者が困っている状況は承知していますので、何らかの形で預けることができるよう検討していきます。

星 課長 閉会挨拶を行い終了した。